

ホップ チーム出東

出東小学校 令和6年度学校だより NO.6 6月24日号 文責:秦 康人

夢と希望にあふれる学校

○進んで学ぶ子

○やさしい子

○元気な子

○ふるさとを愛する子



ふるさとを愛する子

本校の学校経営の重点項目の一つは、「ふるさとを愛する子の育成」です。様々な地域の人との交流や関わりを大切にした教育を推進するために、コミュニティセンターや諸団体との連携を図っています。6月に入って、地域の方を講師にお招きしたり、様々な団体との交流活動を行ったりしています。

本号では、5年生、4年生、1年生の学習の様子を紹介します。

地域の方から学ぶ(1) 5年生 米米田んぼで田植え体験

6月10日(月)に5年生は、上直江ファーム圃場「米米田んぼ」(斐川西中の西側)で田植え体験をしました。これは、農事組合法人「上直江ファーム」、斐川農業事務所、出雲市農業委員会、JAしまね斐川地区本部などのお世話になって、斐川町の4つの小学校が1年ごとに行う体験活動です。したがって、各小学校は4年に1度の順番が回ってくることになり、本年度は出東小学校が、その順番の年でした。

説明を受けたあと、田んぼに移動して1人3列ずつを受け持って苗を植えていきました。最初は恐る恐る田んぼに入った子どもたちも、だんだんと土の感触に慣れてきて、楽しそうに田植えをしていました。家で田んぼの手伝いをした経験のある子どももいましたが、大半は初めての田植え体験になります。とても貴重な経験になったと思います。



斐川の土地は、島根県内でも有数の米どころです。5年生は社会科で、農業の学習をしますが、斐川で盛んな産業である「お米」を教材にした学習は、とても大切です。秋には稲刈りもする予定なので、しっかりと学習をしてほしいと思います。

地域の方から学ぶ(2) 4年生 大豆の種まき

6月14日(金)は、地域講師の中間敦司さんに来校いただき、作物を栽培する学習をしました。

まず、1時間目は4年生が大豆についての学習をしました。4年生は、総合的な学習の時間に「大豆」について学習をします。この日は、その学習のスタートとして、大豆の種類や種の蒔き方や収穫までの作業などについて教えてもらいました。これからも継続して「大豆」について学習を進めていきます。



↓裏面へ続く

地域の方から学ぶ(3) 1年生 イモ苗植え

同じ日の2時間目は、1年生がサツマイモの苗植えをしました。同じく中間さんに引き続きお世話になり、苗の植え方を丁寧に教えてもらいました。暑い中での活動でしたが、秋に収穫できることを楽しみにしながらがんばりました。



これからも地域の方に支えてもらいながら、教育活動を進めていきたいと思います。

元気な子 プール掃除をしました

今週からの水泳学習に向けて、6月14日(金)に5・6年生がプール掃除をしました。昨年度に続き、今年度も子どもたちの手でプール



掃除をしました。とても暑い中での掃除でしたが、みんな一生懸命に床や壁をたわしで擦っていました。自分たちが使うプールを自分たちで掃除することは、とても大切なことだと思います。これから水を貯めて、水泳の授業開始に備えていきます。

令和6年度出雲市立出東小学校「いじめ防止基本方針」について

本年度も引き続き、いじめ防止に向けての取組に力を入れていきます。基本方針は次の通りです。

- 児童一人一人が認められ、お互いに相手を思いやる雰囲気づくりに学校全体で取り組む。
 - 教師一人一人が分かりやすい授業を心掛け、児童に基礎・基本の定着を図るとともに、学習に対する達成感・成就感を育て、自己有用感を味わい自尊感情を育むことができるように努める。
 - 道徳の時間には命の大切さについての指導を行う。また、「いじめは絶対に許されないことである」という認識を児童が持つように、教育活動全体を通して指導する。
 - 見て見ぬふりをすることや知らん顔をすることも、「傍観者」として、いじめに加担していることになるということを徹底して指導する。
- <詳細は5月17日配付の「出東小学校の教育」をご覧ください。HPにも掲載しています。>

HPのURL：<https://www.izumo.ed.jp/shutto-sho/index.html>

HPのQRコード：

